



小川中だより "燦々Ⅱ"

自主性
感性
敬愛

No. 32 令和1年12月20日(金)発行 文責：いわき市立小川中学校長 津田 直人

<無遅刻運動、200日達成！>

現在、生徒会執行部が年間の活動として無遅刻運動に取り組んでいます。先週の金曜日(12/3)で無遅刻200日を達成することができました。この日数は前年度末からとなり、約1年間続いていることとなります。

“遅刻をしない”、“時間を守る”ことは、社会生活では当たり前のことですが、このことを中学生の段階でしっかりと身に付けておくことは大切なことです。来週で2学期も終了となりますが、今後も続けられるように、全校生徒で取り組んでいきたいと思ひます。保護者のみなさんのご協力も、よろしくお祈りします。



あいさつ運動に取り組む
生徒会執行部と週番委員会

<職業講話を開催>

12月13日(金)の6校時に、“地域から学ぶ”をテーマに、職業講話を開催しました。昨年度に引き続いて、キャリア教育の一環として企画したものです。今年度は、昨年度の6から10へ職業の種類を増やし、多様な職種・経歴の方々からお話を伺えるようにしました。

目的は「社会人として自立した人を育てる観点から、社会人として必要な基礎的資質・能力を養う」ことにあります。現実の社会の中で活躍されている講師の皆さんから、“仕事とは何か”、“働くとはどういうことか”、“働く目的・やりがい”、“社会人として必要な力”、“若い時代に経験しておくべきこと”など、40分では語り尽くせないことを話していただきました。

今回、お忙しい中、講師として来校していただいた皆さんは、次のとおりです。

会社名等	講師のお名前	会社名等	講師のお名前
キンビール株式会社	大平 富夫 様	保育士	草野 留美花 様
諏訪神社宮司	白土 陽朗 様	歯科医師	滝口 寛美 様
元高校教師	河津 光生 様	美容師	長谷川 清司 様
小川郵便局	國井 実 様	福島トヨタ平店	川瀬 哲雄 様
福島さくら小川支店	桐山成弥・熊谷一人 様	声優	佐々 霞 様



キンビール大平さん



宮司の白土さん



高校教師の河津さん



郵便局長の國圀さん



J Aの桐山・熊谷さん



保育士の草野さん



歯科医師の滝口さん



美容師の長谷川さん



福島トヨタの川瀬さん



声優の佐々さん

<コンテスト・コンクールで入賞>

公益財団法人燈光会が主催(海上保安庁が後援)している「灯台絵画コンテスト2019」において、本校3年生の海野輝星君が中学生の部門で銅賞(全国で2人)を受賞しました。その授賞式が12月14日(土)に塩屋埼灯台で行われました(塩屋埼灯台点灯120周年記念イベントの一環として実施)。このコンテストは、全国の小中学生を対象に灯台に関する絵画を募集し、審査・表彰するものです。



またJA共催福島が主催する「福島県小中学生交通安全ポスターコンクール」にも本校から作品を出品し、その結果、3年生の儀田朱音さんが奨励賞を受賞しました。前号では市・県造形展についてお知らせしましたが、これらも含めて、今年度は美術作品に関する出品・表彰が多数ありました。本校の教育目標の1つに“感性”があります。各種のコンクール等に挑戦することで、生徒たちの感性が大いに磨かれていると思ひます。今後も、積極的な作成・出品を期待しています。



<生徒会長サミット実践報告会>

明日の21日(土)の8:30から、市文化センター大ホールにおいて、いわき生徒会長サミットの実践報告会が開催されます。今年度、生徒会長サミットとして取り組んできた内容について、各取組に参加した生徒会長サミットのメンバーが発表します。本校からも吉田萌さん、鈴木嘉生君、中崎風人君、吉田圭汰君の4名が参加し、発表します。お時間がある方は、足をお運びください。

また、先月開催されたヤングアメリカンズ生徒会長サミット公演に参加した生徒へのアンケートがありました。その感想(学べたことは何か)の一部を紹介します。

ワークショップで学べたことは、まずコミュニケーションの大切さです。私は、常に話しかけられたら話すことはできますが、自分から話しかけたりすることができませんでした。しかし、ヤングアメリカンズを通してコミュニケーションをより多くとり、少しでもたくさんの人と触れ合うことができました。また、自分を表現することの大切さも学びました。今まで、人の意見に賛成するばかりで自分がどう思っているとも言えませんでした。ワークショップを通して自分を認めること、人を認めることで、色々な意見を取り入れ、よりいいものを作ろうと考えられるようになりました。マイナスをプラスに変えていくだけで、自分も相手もみんながいいと思えるような空間を作れるのだから、自分が少しでも人の役に立てるような、言語が違って認め合えるような、受け入れられるような人になれたらいいと思いました。ヤングアメリカンズを通して多くのことを学びました。この学んだことを、しっかり生かしていけるようにしたいと思っています。

自分も、他の人のことも認め、信じる大切さ。これを一番感じる事ができた。自分はできる。みんなもできる。そうやって私達を認め、信じてくれたヤングアメリカンズたちはとてもキラキラしていて、私もこんな人たちがみたいになりたいと思えた。私は時々、これをやったら笑われてしまうかも知れないと考えて、行動できなかったりすることがある。でも、今度からは、自分を信じて、他の人を信じて行動したいと思った。

<来週で2学期が終了>

早いもので、来週の12月24日(火)で2学期が終了します。2学期は84日の予定でしたが、9月の台風で1日、台風19号の被害で2日、合わせて3日間が臨時休校となりました。3年生が楽しみにしていた夏井祭も、規模を縮小して合唱発表会としての実施となりました。小川中は、平成元年にも大きな水害を受け、同じく令和元年にも被害を受けました。平成元年よりは被害は小さかったものの、現在も校庭、テニスコートが使用できないままです。プールについても再び使用できるようになるのか、まだ分かりません。できる限り早い復旧をお願いしているところです。

来週の終業式の日の予定は次のとおりです。授業もありますので、ご確認をお願いします。

<2学期終業式の日の予定> ※短縮授業

～ 7:50	登校	12:05～12:20	生徒代表発表
8:05～ 8:15	職員打合せ	12:30～12:50	昼食(弁当持参)
8:25～11:05	授業(月345の授業)	12:50～13:20	昼休み
11:15～11:35	清掃	13:20～14:10	学級活動
11:45～12:05	終業式	14:10～	下校(部活動なし)

<携帯電話・スマートフォン等の使用について>

先日、「携帯電話に関する調査」を実施し、本校の状況について、学校だより25号でお知らせしました。この調査は市内全ての公立小中学校で実施されました。その結果の概要は次のとおりです。

- 1 携帯電話等の所持率
 - ・小中学校とも、学年があがるにつれて上昇傾向(小6:40.7%、中3:61.4%)
- 2 スマホの所持率
 - ・携帯電話等を所持している児童生徒のうち、スマホを所持している児童生徒は、小学校で約5割、中学校では7割以上(小6:59.6%、中3:87.6%)
- 3 フィルタリング設定率
 - ・小中学校とも、設定率は約5割(小6:52.2%、中3:43.2%)
- 4 家庭内での使い方のルール
 - ・ルールがある割合は、小学校で6～7割、中学校で4～5割(小6:65.8%、中3:37.9%)

ここで考えたいことは「何のために携帯電話等を所持するか(持たせるか)」、「今、本当に必要なのか」ということです。実際に携帯電話等を持っていない児童生徒もおり、持っていないことで学校生活や日常生活の中で、特に問題が起きているわけではありません。反対に持っていることによる問題の方が多いと思います。「ルールを守らない」、「使用時間が長い」、「ゲームに夢中になっている」、「勉強に意識が向かない」等々。使いすぎによる健康問題も話題になっています(ブルーライトによる目や脳への悪影響、寝不足や昼夜逆転の生活、ネット依存症など)。

特に気を付けたいことは、ラインやインスタグラムなどのSNSを使いたいじめ(非難中傷や悪口等の書き込み)、個人情報悪用の悪用・流失(ネット詐欺、画像を含む個人情報の投稿など)です。これらはどれも違法行為のため、警察で被害届が受理されれば捜査することになります。また、重大な犯罪に巻き込まれる事案も発生しています(先日も監禁事件がありました)。学校では「情報モラル講座」を毎年開催したり、適宜、注意喚起行ったりしています。しかし、使用に係る監督は各家庭にあります。被害・加害にならないよう保護者の管理の下で、適切な使用をお願いします。

【来週の予定】

月日	曜日	給食	おもな行事
12月23日	月	×	放送朝会 弁当持参 廊下ワックス塗布(15:45～美化委員)
12月24日	火	×	短縮授業 終業式 弁当持参 部活動なし(14:10下校) 月345式学活の順